



10/10 からだ遊びワークショップ



しこちゅ〜ホールでワンポーズクリエイター (R) 外山晴菜さんにより開催され、参加者は、自由な発想で個人やグループで思い思いのポーズをつくり、互いのポーズを見せ合いながらクリエイティブな時間を過ごしていました。

10/18 切山演奏会わおん〜♪コンサート



国指定重要文化財「真鍋家住宅」で、ボランティアグループ「わおん〜♪」によるコンサートが開催され、「もみじ」などの秋の童謡、切山地区平家伝説のいわれやゆかりが謳われた「切山に霧が舞う」「切山・平家くどき」が和楽器にあわせて歌われました。

10/18 ~ 12/6 海外の世界遺産の切手と写真展



紙のまち資料館で、本市在住の毛利公也さんが世界中を旅行した際に撮った世界遺産関連の写真 200 点や、切手 200 点が紹介されています。切手と写真には、建物の説明や歴史などが記載されており、世界遺産に詳しくない方でも楽しめるように工夫されています。

10/24 トリックオアトリート!  
SIFA ミニハロウィン



しこちゅ〜ホールで四国中央市国際交流協会 (SIFA) により行われ、カボチャをくりぬき、さまざまな表情のランタンを作ったほか、ピニャータやゾンビシューティングなどのハロウィンゲームが行われ、参加者はハロウィンを満喫していました。

10/25 今年は「おうち」で楽しもう! 子育てフェスタ 2020



今年の開催は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、従来の集客イベント形式ではなく、コスモステレビで生中継する形式で実施されました。収録会場の福祉会館では、イベントを主催する「しこちゅ〜・ほこほこネット」の石黒会長が「コロナ禍でもできることをやろうと模索して、今回の子育てフェスタを実現することができました」と挨拶を述べた後、子育て相談会のほか、子育て支援団体によるステージイベントや、子育て投稿動画の優秀作品発表、表彰式のほか、光のオブジェの制作など、盛りだくさんの内容を視聴者にお届けしました。



まちの話題をお届けします!

# しこちゅ〜通信



## 10/28 ベビーチャクラマッサージ無料体験会



金生公民館で開催され、講師の伊藤沙妃さん（市スポーツ協会）は「触れ合いを大切に、無理なくマッサージしてあげてください」と呼びかけ、参加者は心地よい空間の中で、親子でスキンシップをとりながら、ゆっくりとした時間を過ごしていました。

10/31・11/1

## ドライブインシアター in しこちゅ〜



公益社団法人法皇青年会議所が企画したもので、初日はアニメーション映画「SING/ シング」、2日目はミュージカル映画「ラ・ラ・ランド」がしこちゅ〜ホールの壁面に投影され、車内での飲食用に地元の料理店が作った「しこちゅ〜グルメ」も予約販売されました。

10/30 ~ 11/1

## 四国中央市文化協会 文化祭（前期）



しこちゅ〜ホールで開催されました。芸能の部では、川之江大正琴愛好会や原田富時会（民謡）など17団体が、日頃の文化活動の成果を発表しました。また、展示の部では、書道、華道などの部門ごとに多くの作品が展示されました。工芸部会の展示会場では、本市在住の森清さんによる「竹彫刻」が展示されており、竹から切り出された昆虫が今にも動き出しそうに並べられ、手の込んだ細かな小さな作品に多くの方が魅了されていました。

## 11/1 手作りランタン散歩で、いりこクイズ巡りをしよう



県民総合文化祭（企画公募）の事業として、NPO法人いりこ倶楽部が三島神社・西参道商店街公園で行いました。会場では約300個の「手作りランタン」が設置されましたが、このランタンは事前に制作募集されたもので、透明なプラスチックのコップなどに思い思いの絵が描かれており、三島神社参道を歩く参加者の足元を温かい光で照らしていました。イベントでは、ランタンの明かりの中で本市特産品の「いりこ」に関するクイズが用意され、参加者はクイズを解きながら幻想的な空間を楽しんでいました。



11/1 四国中央スカイラン 2020 スカイランニング西日本選手権パーティカル部門



昨年の「えひめさんさん物語」の後継事業として開催されたもので、小学生から一般まで146人が参加し、小学生は霧の高原から塩塚峰山頂まで、中学生以上は霧の森から塩塚峰山頂までの標高差850m、約5kmのコースでタイムを競いました。男子の部総合優勝の武村佳尚さんは「普段は山を走ることはないので、とてもきつくて、風景を見る余裕はなかったです」と話し、女子の部総合優勝の相原千尋さんは「山道を淡々と上ってくる感じだったので塩塚高原で一気に視界が開け、景色に元気を貰って最後まで走りきることができました」と話していました。

11/3 スポーツアドベンチャー in 四国中央市



伊予三島運動公園で行われ、体育館ではスポーツライミング、バドミントン、フェンシング、弓道やアーチェリーなどが、グラウンドではラグビーやペタンク、スラックライン、50m走など21種類のスポーツを体験することができました。

11/15 金生川の美化清掃と自然観察



金生川ラバーズ（井上百代代表）が、金生川周辺で今年度2回目となる河川美化清掃を実施し、市内の小・中・高校生やボーイスカウト団体などから約220人が、小山公園周辺の美化清掃を行い、清掃後は講師の説明のもと、金生川の水生生物などの観察を楽しみました。

この時期は、体調の維持に気を遣う。大変寒い時もあれば、暑いくらいな日もある。木々の景色も紅葉から、冬を迎える準備で葉っぱを落とし、寒々と見えるが、枝だけになり、冬ごもりの態勢になる。

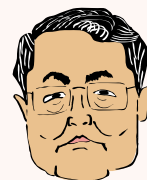
先日、日曜日の夕方、車を西に走らせていた。晩秋の夕日は赤く輝くより、黄色く燃えている。涼しくなるのかなと思っていた夏が懐かしく思えるほどである。けれども人間の社会は、そう簡単に変化できない。日本の国会も、アメリカの大統領選挙もめんどくさいくらい、ややこしい。それは、人間の存在がややこしいし、内面はもっとめんどくさいからである。コロナウイルスのニュースだけ聞いていると、ほかに病気はもうないのかと思えるほどである。現実には、ほかの肺炎も減ってはいないのである。

衣食足りて、礼節を知る、と言われていた。反対に衣食足りなければ礼節を知らないのかと言えば、そんなことはない。どんな状況下においても、きちんとしている人はたくさんいる。その日常の哀歓は、藤沢周平さんの小説にたくさん出てくる。割り切れない人生を無理に整数にしないで、小数点以下の余韻もまあ、いいかと思うのはどうだろう。

もうすぐ年の暮れである。後ろ向きにならず、一歩前への心気でみんながんばろうねー!

衣食足りて礼節を知る

市長の  
ひとりごと



四国中央市長  
篠原 実

